

差別的標準和名パブリックコメントまとめ（内容は別頁も参照のこと）（2007年2月8日部分訂正）

no	内容	委員会当初案	提案された対案	委員会最終勧告案	注
1	名は人が意図して変えるのではなく、自然発生的に多くの人を使うことにより「変わる」のがよく、学会は旧来の立場を保護する立場にあり、社会の風潮に合わせて大幅な変更を行うのは本来の姿ではないのではないか？				別頁の1参照。
2	「いざり」や「せっぱり」などすでに古語や死語になっているので、改名する必要はないのではないか？				別頁の2参照。
3	固有名詞は差別用語ではないといわれているが、標準和名が固有名詞ならば、それは差別用語に当たらないのではないか？				別頁の3参照。
4	なぜ差別用語なのか、その和名がどのようにつけられたのか、そこにはどのような理由があったのかについて説明不足ではないのか？				別頁の4参照。
5	目や科といった上位分類単位の標準和名は、タイプとなるタクソンの標準和名を踏襲すべきではないのか？				別頁の5参照。
6	「バカ」のように判断の難しい差別的語をどうするのか？	バカジャコーリュウキュウキビナゴ		リュウキュウキビナゴ	別頁の6参照。
7	イザリウオ類の改名案に対する異議と対案	イザリウオーカエルアンコウ	ボンポリウオ、ウミガエル、フウセンアンコウ、イサリビウオ	カエルアンコウ	別頁の7と8参照。
8	セツパリカジカの改名案に対する対案	セツパリカジカーミナミコブシカジカ	ニシコブシカジカ	※ヤマトコブシカジカ	「セツパリ」については別頁の9参照。
9	ミツクチゲンゲの改名案に対する対案	ミツクチゲンゲーホソクチゲンゲ	ウサゲンゲ	※ウサゲンゲ	ウサは兎の意、顔つきの印象から。
10	アシナシゲンゲの改名案に対する対案	アシナシゲンゲーオオクチノロゲンゲ	ヤワラゲンゲ	※ヤワラゲンゲ	体が寒天質で柔らかいことから。
11	テナシゲンゲの改名案に対する対案	テナシゲンゲーヒレナシゲンゲ	チョウジャゲンゲ	※チョウジャゲンゲ	チョウジャは長者の意、属の学名の由来であるロシアの碩学アンドリアシェフに対する愛詞。
12	カワハギ科のセツパリハギ：変更和名の追加と対案		セダカカワハギ	セダカカワハギ	体高が高いことから、「セツパリ」については別頁の9参照。

※ヤマトコブシカジカとゲンゲ科3種の改名経緯については「学会員からの意見に対する回答」12～15を参照のこと。